



「理解啓発」 ～道川分教室アートギャラリーの効用～

本分教室では、病院の廊下壁面など（3カ所）をお借りして、常設の作品展示を行っています。病院内のスタッフの方々や、外部から見えられる方々（外来患者、在校生・卒業生保護者等）に、生徒達の力作を見ていただき、分教室の理解啓発につなげたり、生徒達の成長の跡を感じてもらったりしています。

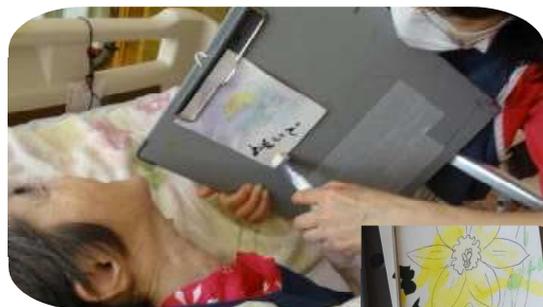
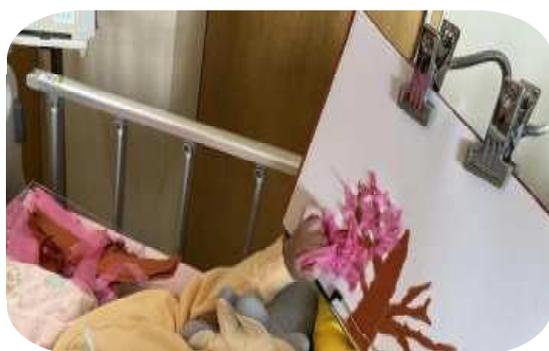
面会の保護者や病院スタッフの方々が、ギャラリーで足を止め、作品を眺めてくれている様子を目にすると嬉しくなります。

先日、病院スタッフの方から「作品が入れ替わりましたね。いつも楽しみに見えています」と声をかけていただきました。大変ありがたく感じると共に、一生懸命に作った作品は人々の心に留まるのだな、と思いました。

生徒達の実態から、頻繁に作品を入れ替えることは難しいですが、ギャラリーの効用を胸に留めながら、引き続き生徒のがんばりを発信していきたいと思えます。



【アートギャラリー】



【作品づくり】



～道川分教室アートギャラリー 春の作品から～



2022
中学部 Aさん
「ほわほわさくら」



高等部 Bさん
「道川の春」



2022
高等部 Cさん
「ほわほわさくら」



2022
高等部 Dさん
絵手紙「春の花」